

第10回 臍帯血による再生医療研究会 が開催されました

日時: 2025年10月25日(土) 会場: 虎ノ門ヒルズタワー 5FホールA
会長: 山原 研一 (兵庫医科大学 先端医科学研究所 分子細胞治療部門 部門長・教授)

第10回 臍帯血による再生医療研究会学術集会在開催されました。今年は10周年という節目の年にあたり、記念講演では、公的さい帯血バンクにおける移植の現状や保存率、関連法規の解説に加え、本会の設立経緯や医学の進展、さらに脳性麻痺に対する臍帯血利用の取り組みについて紹介されました。

臨床Topics

✓ 自閉症スペクトラム障害に対する臍帯血治療法の開発 (大阪公立大学 濱崎考史先生)

実施中の第Ⅰ/Ⅱ相臨床研究において、1例目の投与が行われたことが報告されました。

✓ 臍帯血を用いた低酸素虚血性脳症に対する自己臍帯血幹細胞治療 (大阪公立大学 新宅治夫先生)

第Ⅰ相臨床試験の結果について患者さんのその後の経過が報告され、さらに全国14施設で実施中の第Ⅱ相臨床試験について、最新の動向が紹介されました。

その他、羊膜由来細胞を用いた研究や、臍帯血由来造血幹細胞の製剤開発など、多岐にわたる成果が報告されました。本学術集会は、臍帯血をはじめとする再生医療研究の歩みを振り返るとともに、今後10年間のさらなる発展と臨床応用の拡大を期待させる意義深い内容でした。

ステムセル研究所は、今後も臍帯血や臍帯、周産期由来組織を活用した研究開発を推進し、再生医療の発展に貢献してまいります。



第10回 臍帯血による再生医療研究会 学術集会のご案内



● 日程 2025年10月25日(土) 9:00~16:00 (受付8:30~9:00)

● 会場 虎ノ門ヒルズ森ビル5F ホール A 東京都港区虎ノ門 1-23-3

● 会長 山原 研一 (兵庫医科大学先端医科学研究所分子細胞治療部門 部門長・教授)

● 料 3,000円

10周年記念講演

- 講演Ⅰ
「公的臍帯血バンクの現状」
演者: 兵庫さい帯血バンク 甲斐俊樹
- 講演Ⅱ
「臍帯血の可能性」
演者: 高知大学 相良祐輔 (代表世話人)
- 講演Ⅲ
「低酸素性虚血性脳症に対する自己さい帯血幹細胞治療研究」
演者: 大阪公立大学 新宅治夫

会長講演

- 「胎児付属物由来幹細胞の臨床応用に向けた研究開発」
演者: 兵庫医科大学 山原研一

トピック紹介

- 「マウス脳出血モデルへの胎児付属物間葉系幹細胞の急性期静脈投与の効果」
演者: 兵庫医科大学 蔵本聖二
- 「自閉症スペクトラム障害に対する臍帯血治療法の開発」
演者: 大阪公立大学 濱崎考史

特別講演

- 「臍帯血由来造血幹細胞をソースとした細胞治療の展開」
演者: 東京大学医科学研究所 山崎聡

一般演題

- 一般演題募集 ※詳細は当研究会のホームページをご参照ください。
<https://www.kochi-u.ac.jp/kms/ucbrm/meeting.html>

※講演会終了後に情報交換会を予定しています。皆さま盛ってご参加のほどよろしくお願いいたします。

臍帯血による
再生医療研究会事務局

〒783-8505 高知県南国市岡豊町小湊 高知大学医学部先端医療学推進センター内
Tel: 088-880-2561 E-Mail: citm@kochi-u.ac.jp